



長野県教育委員会では、病気やケガで長くお休みになるお子様の

## 笑顔の復学をめざして

病院やご自宅に先生が訪問して学習支援をします…

県下の小中学生でおよそ1か月以上の入院、自宅療養が必要になったら

### ～長期入院児童生徒訪問支援事業をご活用ください～

#### Q どのくらい教えてもらえるの？

- 1日1時間～2時間くらいです。  
(もちろんお子様の体調に合わせて)
- 1週間に3日ほど(例えば、月・水・金)通院や他のことを考えながら決めます。
- 少しずつ通学できるようになっても、様子を見ながら柔軟に対応します。

#### Q 訪問の先生はどんな人？

- 教職経験者で、訪問支援員の登録を長野県教育委員会にしている人です。
- 北信、東信、中信、南信に分かれ、238人(R2年4月現在)登録されています。

♥ お子様の気持ちを第一に考え、お子様の状況に合わせて支援員を決めることができます。

♥ 予定した日に体調が悪かったら、お休みにします。

#### 《この事業の特色》

- ★ 訪問の時間は授業時間にカウントされ、出席扱いになります。
- ★ 訪問の先生は担任や学校の先生と連絡を取り合い、学習進度も含め、クラスとのつながりを大切にします。
- ★ 復学についての保護者の心配をお聞きし、支援の方法や問題解決について学校や担任の先生に提案・助言します。

#### 《お問い合わせ先》

- 在籍する小・中・義務教育学校
- 最寄りの教育事務所
- 長野県教育委員会義務教育課

026-235-7426

(お気軽にお問い合わせください。連絡をお待ちしています)

- \* 院内学級に関しては、こども病院・院内学級コーディネーター(0263-73-5417)、信大病院・院内学級コーディネーター(0263-37-3177)等、院内学級設置病院にお問い合わせください。
- \* ウェブサイト(web)から「長野県 笑顔の復学」で検索「長期入院児童生徒訪問事業」へ

### 令和元年度に利用された皆様の声 (県内の小中学校の児童・生徒37名が利用しました)

#### お子様

- 宿題を出してもらったので、毎日がんばれました。2時間だったけれど、いろいろなことを覚えることができました。短い時間だったけれど、先生に来てもらえてよかったです。
- 勉強がみんなについていかれてよかった。

#### 保護者の皆様

- 復学のための準備期間として、少しでも学習をすすめることができたことは、本人、家族にとって有意義な時間でした。
- 外出を控えないといけない時期で自宅のみの生活により閉鎖的になっていたので、家族以外の方と接することができてよかった。
- ご支援いただきありがとうございます。先生とは勉強だけでなくいろいろな話もでき、本人は満足しているようです。今後も続けて支援していただきたいと思います。

#### 担任(原籍校)の先生

- 訪問授業の機会を得たことで、生活にハリが出たためか表情にも笑顔が多くなった。学校との距離感も縮まったように思われた。
- やむを得ない理由により入院している生徒に、生徒の実態に沿った学習をしていただいた。また、学習だけでなく、生徒の精神的な面でも支援していただいた。学習の状況や生徒の様子について、学校にも速やかに情報を提供していただいた。